

海っこタイムが始まるよ

海っ子タイムでどんなことを、
学習するのかな？



先生 今日から「海っこタイム」が始まります。
では、海っこタイムってどんなことを勉強するんだろう。

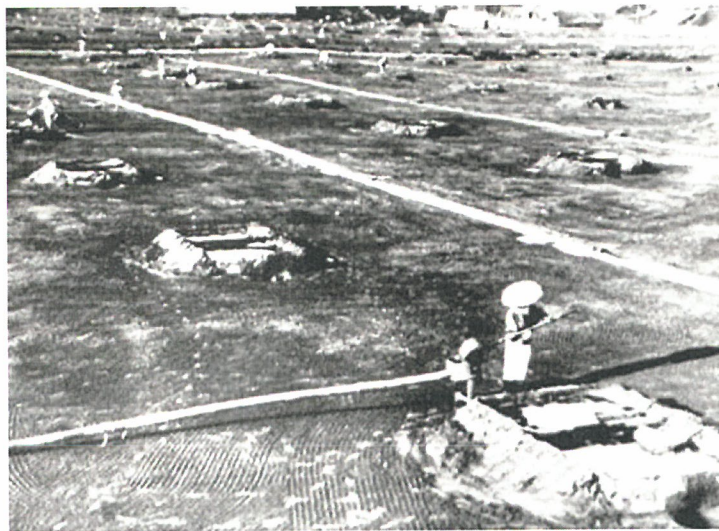
子どもに聞く 「海について」という答えは出そうだが、それ以上は出ないと考える。そこについて少し困らせる。

先生 今日は、この疑問を解決してくれる素敵なゲストを呼んでいます。
＝ ソルティちゃん音頭を流す(宮崎先生) ＝

先生 この音楽は・・・(アドリブ) みんなで、呼んでみよう！

ソルティ&ソルティ&妖精登場 自己紹介

ここはどこでしょう？



先生 ここはどこでしょう？

先生 ソルティちゃん知ってる？

ソルティ 耳打ち

正解は・・・



わたしたちの町、多喜浜です。

お姉さん　もちろん知ってるよ！
正解は、私たちの町、多喜浜です。
みんなが生まれるずっとずっと昔、この多喜浜には大きな塩田、お塩をつくるための田んぼがありました。
私たちソルティちゃんが生まれたのもこの多喜浜塩田なんだよ！
ねっ！ソルティちゃん。

ソルティちゃん　うなづく

先生　この多喜浜小学校の周りも、塩田だったんだよね。

ソルティちゃん　うなづく

多喜浜は、
海とのつながりが深いんだね



先生 塩田は、海がないとできないんだよね。
ということは・・・

妖精 そう！多喜浜と海は切っても切れない関係なんだよ！

何をしているのかな？



先生　これは、何をしているところでしょう



先生 正解は、お塩づくり！
塩田学習館で、体験できるよね。



「かん水」の使ってお塩をつくっているよ

妖精 多喜浜の塩づくりに欠かせないのが「かん水」
みんなは、「かん水」をどうやってつくっているか知ってる？
ソルティちゃんは知ってるよね？

ソルティちゃん うなずく

かん水ってなあに？

「かん水」とは、
海の水を、もつともつとこくして、しょっぱくした
お水のことだよ！
この「かん水」を使って、お塩を作るんだよ。

先生　かん水って～のことだよね。
みんな知ってたかな？
この「かん水」って多喜浜でもつくられてるの？

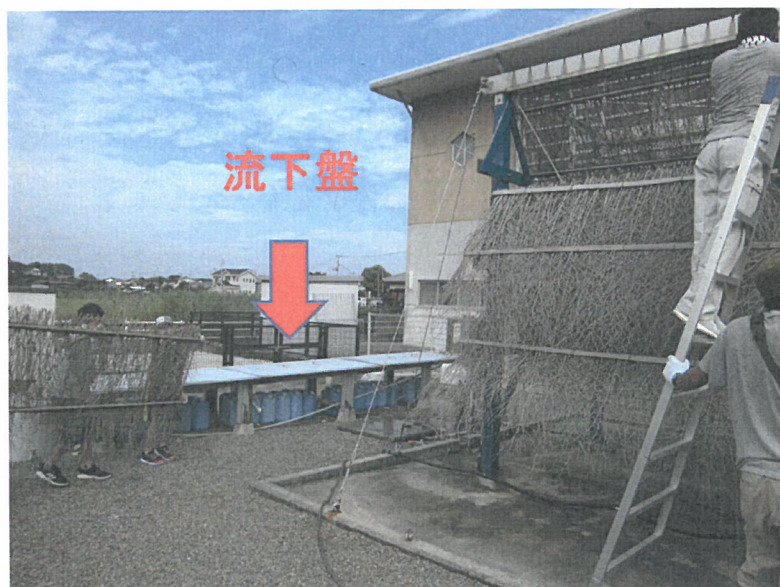
ソルティちゃん　はねる

妖精　　そうだよ！

多喜浜の「かん水」は
どうやって作られているの？



ソルティー多喜浜



妖精 実は、「かん水」はここソルティー多喜浜にある流下盤で作られているんだよ。みんな知ってた？

流下盤の上を海水を流して 「かん水」を作るよ。



この作業を何回も何回も繰り返し流して、海水に太陽の光を当てて、水分を蒸発させます。

妖精 このように石がしきつめられた流下盤の上を、海水を流して、海水に太陽の光を当てて、水分をかわかしていきます。

先生 この作業を何回も何回もくり返すことで、塩のもとである「かん水」をつくるんだよね

ソルティちゃん 飛び跳ねる

「かん水」の出来上がり



妖精 そう！で、これが「かん水」

枝条架(しじょうか)



先生 昔の塩田では、その「かん水」をこの枝条架を通して、さらに濃い「かん水」をつくっていたんですね

ソルティちゃん 小躍りする

妖精 そう！さすが先生。よく知ってますね

「かん水」の元になる 海水はどこから持ってきてるの？

「かん水」を作ってくださっている
地域の方の様子を見よう



妖精

じゃあ、この「かん水」の元になる海水がどこから多喜浜にやってきているのか見よう

何をしているのかな？



先生 この人たちは、多喜浜のお塩の先生たちだね。

妖精 そうです！地域のお塩の先生たちが、いつもこうやってポリタンクに海水を汲みに行ってくれているんだよ

先生 どこに？

ここは、新居浜の漁港



妖精

新居浜の垣生漁港です。
この漁港では、毎朝新鮮な魚介類が水揚げされているんだよ

ポンプを使って、海底のきれいな
お水をくみあげています。



先生 このポンプで、海底のきれいな水をくみあげているんですね

ポンプでくみあげた海水を、ポリタンクに入れ、ソルティー多喜浜まで運んでいます。



妖精 そう！そして、このように、きれいな海水をくみ上げて、多喜浜まで運んで来てくれるんだよ

もうちょっと広い海がいいな



先生　きれいな海水がなければおいしい「お塩」ができないんですね。



先生 みんな、お話はわかったかな？

妖精 多喜浜と海がつながっていること、わかってもらえたかな？

だからこそ！！

海のことを、

もっともっと

知る必要があるんだね！！

先生 海とのつながりが深い多喜っだからこそ、自分たちを支え続けてくれた海のことをもっともっと知る必要があるんだね

海っこタイムでは、
私たちにとって身近で大切な存在である海について、学習していきます！
そして、もっともっと海のことを知り、海のために自分たちがどんなことができるかを考えていきましょう！

先生 (上)読む

妖精 今日、「海」のことを知りたいみんなのために、海のスペシャリストがきてくれているんだよ。科学博物館の小林先生です。これから、小林先生に「海」のことをたくさん教えてもらうといいよ。

先生 小林先生、どうぞこちらへ
みんなでごあいさつをしましょう。